

イグアスの滝観光

イグアスの滝観光についてのレポートです。



世界最大の滝イグアスは年間を通して水量は多いです。

渇水の時期はなく、また雨期である 12 月～3 月には水量が多く、遊歩道が閉鎖になる場合もあります。

■イグアスの滝（アルゼンチン側）観光

11:00 プエルト・イグアス空港（IGR）到着
空港内には両替所なし、wifiは有料。小さな空港です。

外に出てガイドとミートし、早速イグアス国立公園を目指します。

11月～3月、イグアスは夏にあたり、最高気温は40°を超える日もあります。

また湿度も85%あり、まさに熱帯ジャングルの気候となっております。

（5月～8月の冬の時期、南風が吹くと10°以下になることもあります。）

プエルト・イグアス空港（IGR）



11:20 イグアス国立公園（アルゼンチン側） 到着

入園ゲートにて入園料を支払い国立公園内に入園。

ビジターセンターには園内地図、ATM、ショップ、トイレ等有。チケットと地図を手に入れ入場。

（アルゼンチン側の入園時間は8:00～17:00）

ビジターセンター



トイレ



入園



園内には多くの動植物が生息しており、動物は約70種類（ハナグマ、バク、アルマジロ、ピューマ、ヒョウ、サル、ワニ等）、鳥類は約300種類、蝶々も約300種類いると言われております。

ただし野生動物として生息していますので、非常に警戒心が強く、閉園後に出てくるとの事です。

ハナグマ



ワニ



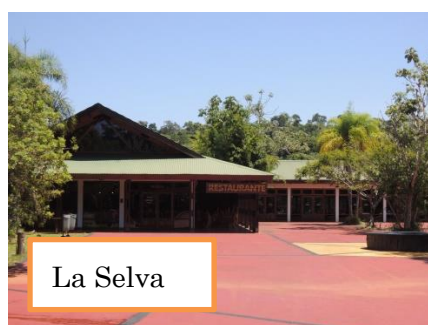
警告



イグアスの滝（アルゼンチン側）地図



11:30 La Selva（ラ・セルヴァ）で昼食
 入場してすぐに位置する 350 席もあるレストラン。
 ビュフェスタイルで肉料理（パリージャ）も有。ドリンクは別途料金。



昼食を終えセントラル駅へ向かう。
 日差しを遮るものは無く、日焼け止め、サングラス、帽子等が必要。

悪魔の喉笛を見るには通常以下の流れで園内の列車を使用する。

①セントラル駅～（乗車時間：5分）②カタラタス駅～（乗車時間：10分）③悪魔の喉笛駅

列車は30分毎に出ている。（②カタラタス駅～③悪魔の喉笛駅のみ、混雑時は15分毎出る場合もある。）

※今回は①セントラル駅～②カタラタス駅は遊歩道（Green Trail）を歩き、②カタラタス駅～③悪魔の喉笛駅は列車に乗りました。

セントラル駅からカタラタス駅へ向かいます。(約10分)



カタラタス駅にはすでに多くの観光客が列車を待っていました。約20分待ち列車に乗り込みます。

カタラタス駅の周りにはトイレ、小さな売店があります。

列車は進行方向左側に座ると色々景色が見れます。途中、列車を使わず線路の横を歩いて悪魔の喉笛駅まで向かう人々も見えます。

カタラタス駅から悪魔の喉笛駅へ鉄道で向かいます。(約10分)



悪魔の喉笛駅の周りにはトイレ、売店（店内には Subway 有）、水浴び場があります。展望台への入口があり、悪魔の喉笛へと向かうこととなります。炎天下を歩くので売店で水分補給をすることをお勧めします。



約1kmの遊歩道を歩き展望台へと向かいます。(所要時間：20分) バリアフリー化されており車イスでも可能です。展望台は多くの観光客でにぎわい、世界最大級の滝の轟音に包まれます。



悪魔の喉笛をお楽しみのあとは、再度鉄道にてカタラタス駅へ戻り、滝の上下に行くアップパー・トレイル（Upper Trail）とロウワー・トレイル（Lower Trail）をお楽しみ頂けます。

イグアスの滝以外にも、公園内にはサン・マルティン滝やボッセティ滝など多くの壮大な滝があります。

アップパー・トレイル：滝を上から眺めることが出来るルート。全長 6 5 0 m

ロウワー・トレイル：滝を下から見上げることが出来るルート。全長 1 7 0 0 m



アップパー・トレイルを楽しんだ後、ロウワー・トレイル内にある、一番人気のボート・アトラクション「アベントゥラ・ナウティカ」の乗り場へ向かいます。

12歳以下、妊娠してる方、車イスの方は不可となっております。

受付の前には売店があり、レインコートの購入も可能です。

更衣室などはございませんので、洋服を着替える場合は受付の前にあるトイレ内で着替えます。



ボート乗り場にて防水袋が渡されるので、カメラや携帯電話など貴重品などを入れましょう。

20人乗り程のボートにて二か所の滝つぼに突っ込んで行きます。(所要時間：12分)

雨具などしてもあまり意味がないほど滝つぼの水量はすさまじく、全身はずぶ濡れとなります。

ボートツアー終了後、再びロウワー・トレイルを歩き、入口ビジターセンターへと戻ります。

17:00 退園

●感想

悪魔の喉笛を見た後に、アッパー・トレイルまたはロウワー・トレイルを観光するのが基本コース。

ハナグマは至る所にいるが噛みつかれる可能性があり危険でもある。注意喚起の看板も有。

オプションでのボートツアーは一度写真ポイントで写真タイムを取った後、二度滝つぼに突っ込む。

悪魔の喉笛を見るまでは車イスでも可能なバリアフリーの設備が整っているが、その後のトレイルは段差が多いので不可となる。

■イグアスの滝（ブラジル側）観光

08:30 ホテル出発

イグアスの滝（ブラジル側）観光の前に、人気のヘリコプター遊覧を行います。

08:50 ヘリコプター乗り場（Helisul）

国立公園の手前（10分程）に乗り場があります。

自分は一番乗りでしたが、09:00に団体さんがバスでやって来ました。

ヘリコプターに乗れる人数は決まっているので、団体さんと当たるとかなり時間がかかってしまいます。

（Helisul のヘリコプター遊覧の営業時間：09:00～17:00）



待合室



6人乗りヘリコプター

09:15 ヘリコプター乗車

ヘリコプターの種類は4人乗り、6人乗り、7人乗りと3種類ある。

6人乗りのヘリコプターに乗り込み、遊覧開始。



悪魔の喉笛



DAS CATARATAS

上空からは国立公園が一望でき、悪魔の喉笛だけでなく園内にある多くの滝を一望できる。

滝の真上で2度、機体を傾け写真を撮る時間があります。

09:25 ヘリコプター乗り場へ戻る

乗り場へ戻ると遊覧時の写真や動画を録画したDVDの販売サービスも有。



写真：7USD



写真：10USD

09:50 イグアス国立公園（ブラジル側） 到着

入園ゲートにて入園料を支払い国立公園内に入園。

ビジターセンターには園内地図、ショップ、トイレ等有。チケットと地図を手に入れ入場。

（ブラジル側の入園時間は9:00～17:00）



イグアスの滝（ブラジル側）地図



ブラジル側は園内に入園後、車またはバスにて移動します。

ホテル・ダス・カタラタスの目の前から遊歩道の入口があり、大半はここで下車し、展望台までを滝を眺めながら川沿いの散策をお楽しみ頂けます。

遊歩道には段差が多数ありますが、展望台の目の前で下車し展望台だけをお楽しみ頂くことも可能です。

10:00 遊歩道への入口到着

ダス・カタラタスの前で下車し、散策開始です。

展望台までの川沿いの道にいくつもの写真スポットがあり、30分程かけながら栈橋へと向かいます。

アルゼンチン側のシェラトン・イグアスも見えます。

遊歩道はトータルで30段程の階段がございます。



栈橋は崖の縁まで伸びており、目の前で滝が落ちる様を觀賞出来ます。

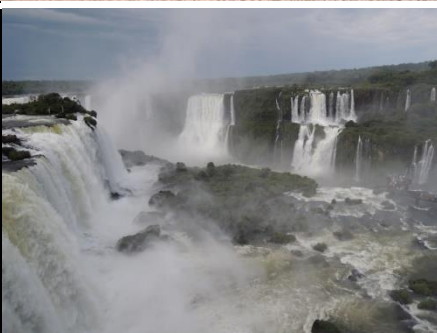
迫力満点の滝はシャワーのように栈橋へも降り注ぐ為、カメラなどは注意が必要です。

10:40 展望台に到着

遊歩道の終点のある展望台からは横長のフロリアーノ川、岸壁まで伸びる栈橋、遠くには悪魔の喉笛も見ることが出来ます。

展望台にはトイレ、ショップ、写真サービスなどがあり、エレベータ付きで車イスの方でもお楽しみ頂けます。

展望台を登った先は国立公園の出口、レストラン（Porto Canoas）となっております。



12:00 Porto Canoas (ポルト・カノアス) で昼食

ブラジル側にある唯一のレストラン。

ビューフェスタイルで川を望めるテラス席も有。ドリンクは別途料金。

レストランの周りにはお土産屋さんや、簡単なフードコートも有。



13:00 車でビジターセンター向かい退園。

●感想

入園後、半日かけてブラジル側を観光。ゆっくりと見て周っても時間的には十分でしょう。

自分の見たいポイントで下車出来るので時間の調整も可能です。

お年寄り、車イスの方にはブラジル側がお勧めです。

※ボートツアー

今回は行けませんでした。以下の二つのボートツアーもあります。

《アルゼンチン側》

Gran Aventura Tour (グラン・アベントゥラ・ツアー)

ボート・アトラクション+ジャングルトレッキングのツアー

所要時間 1 時間 20 分。

《ブラジル側》

Macuco Safari(マクコ・サファリ)

ボート・アトラクション+ジャングルトレッキングのツアー

車イスの方でも可能です。また防水の袋等の用意はないが、ロッカー有 (有料)。